

表－12 債務負担行為に基づく令和8年度以降支出予定額

(単位：千円)

事 項 名	金 額
豊川用水二期事業（元利償還金負担金）	104,025
民間保育園等施設整備事業（元利償還金補助等）	3,505
防犯灯LED化業務・公共施設LEDリース料	1,687,545
土地開発公社事業資金による公共用地取得事業	305,793
包括施設管理業務	581,943
環境センター基幹的設備改良工事及び長期包括運営委託	12,429,602
学校給食・こども園給食業務	924,444
各施設指定管理業務	922,487
衛生プラント運転管理業務	348,480
通信指令装置及び消防救急デジタル無線システム更新事業	368,391
消防防災センター第2期建設事業	1,204,000
工業団地整備負担金	1,100,000
学校給食センター整備・運営事業	7,155,371
車両・コンピュータシステム・事務機器等リース料	1,965,721
教育用ソフトウェア整備事業	157,134
新笠子処分場整備事業	68,643
放課後児童健全育成業務	38,760
外国語指導助手（ALT）派遣事業	41,238
その他の業務	1,194,783
計	30,601,865

(3) 健全化判断比率

実質公債費比率は5.3%で、前年度と同率となりました。将来負担比率は28.5%で、前年度より13.4ポイント増加しました。

いずれの指標も早期健全化基準を下回っており、財政の健全性が保たれていることを示しています。

表－13 健全化判断比率の推移

(単位：%)

区 分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	早期健全化基準	財政再生基準
実 質 赤 字 比 率	—	—	—	12.75	20.00
連結実質赤字比率	—	—	—	17.75	30.00
実質公債費比率	4.9	5.3	5.3	25.0	35.0
将来負担比率	2.4	15.1	28.5	350.0	

※「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」は収支が黒字のため「—」で表示している。

5. 引上げ分の地方消費税収に伴う市交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費の状況

（歳入）市交付金（社会保障財源化分）

9.7億円

（歳出）社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

89.1億円

表－14 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

(単位：千円)

事業名	決算額	財 源 内 訳				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	市債	その他	社会保障財源化分の市交付金	その他
社会福祉	5,964,197	3,584,861	0	144,287	436,775	1,798,274
社会保険	1,744,730	310,223	0	51,895	426,745	955,867
保健衛生	1,196,156	39,455	0	4,758	110,630	1,041,313
合 計	8,905,083	3,934,539	0	200,940	974,150	3,795,454